

社協さつて市

みんなにやさしいまちづくり

6月3日(金) 快晴 ふれあいバスの旅
水上温泉へでかけてきました



「ふれあいバスの旅」は、65歳以上のひとり暮らしの方のバス旅行です。今年も、群馬県水上温泉での食事や温泉入浴、餃子工房での買い物や製造見学と、皆さん楽しく過ごされました。



目次

ふれあいバスの旅	表紙
はじめてのふれあい・いきいきサロン	2・3 P
平成27年度事業報告・決算	4 P
平成28年度事業計画・予算	5 P
平成28年度ボランティア講座の予定	6 P
さくらの里・なのはなの里だより	7 P
お知らせ・募集・掲示板	8・9 P
社協会員加入のお願い	裏表紙

発行
 社会福祉法人
 幸手市社会福祉協議会
 〒340-0152
 幸手市大字天神島1030番地1
 幸手市保健福祉総合センター内
 ☎43-3277 ☎40-1460
<http://www.satte-syakyo.or.jp>

はじめてのふれあい・いきいきサロン

～地域で楽しいふれあいの場をつくらせてみませんか！～

幸手市社協では、現在 22 サロンに助成を行っています。

「ふれあい・いきいきサロン」のあれこれ

「サロン」は、地域でご近所さん同士の「仲間づくり」「出会いづくり」の場です。健康体操や、お茶を飲みながらおしゃべりをするなど活動内容も様々です。高齢者だけではなく、子育て中の親子、障がいのある方、多世代での交流など身近な地域で、気軽に、無理なく、自由に、楽しく「サロン」をはじめてみませんか。

サロン参加者の声

実際にサロンで活動している人たちに、参加して良かったところを聞いてみました。

仲間づくり

- ・近所の人との交流が増えた。
- ・なんでも話せる仲間ができた。
- ・新米ママやベテランママと子育ての話を通して、仲良くなることができた。

情報交換

- ・自分が知らなかった情報を知ることができる（健康、買い物、料理等）。
- ・地域の情報収集ができる。



見守り

- ・サロンに参加して友人が元気であるかを確認できる。
- ・出欠状況などから、お互いの安否を気にかけることができる。



健康

- ・健康体操を通して、身体を動かし元気になった。
- ・サロンに参加することによって生活リズムが整った。
- ・健康体操や勉強会を通して健康の大切さを知った。

サロンを毎回楽しみにしており、外出するきっかけになったとのご意見が多くありました。

「サロンに参加したい」「新しく立ち上げたい!」と思ったら、社協までご相談ください。



高齢者サロン (18カ所)

家に閉じこもりがちな方を対象に、孤独の解消、生きがいづくりを目的に開催します。それらの結果、健康増進・介護予防につながります。

障がいのある方のサロン (2カ所)

地域内での孤独の解消、仲間づくりを目的に開催します。情報交換等を行いながら、互いに交流を深める場です。



子育てサロン (2カ所)

お母さん同士で運営する母親サークルとともに、子育ての先輩も応援に入った子育てサロンは、育児に悩むお母さんの安心の場所です。

ふれあい・いきいきサロン紹介 「ハッピーハンドハウスサロン」

ハッピーハンドハウスサロンは、平成27年2月に発足し、現在利用者が10名、サポーター5名のメンバーが参加しています。活動内容は茶話会を中心に、暮らしの保健室の健康相談や勉強会を行っています。

参加者に話しを伺うと、「みんなと話せるのが楽しい」「健康に関する相談ができる」などサロンに参加することを楽しみにしているようです。

【ハッピーハンドハウスサロン】情報

- 対象者 南地区・中5丁目に在住の方
- 開催日時 第2月曜日 午後2時～4時
- 開催場所 株式会社江森工務店（事務所）
上高野神社社務所
（サロンの内容によって開催場所が異なる）



健康相談をしている様子

平成27年度 事業報告・決算

皆様からいただいたお金等の使い道について、その一部をご報告します。

地域の福祉活動に関すること

①福祉機器(介護用ベッド、車椅子)貸出利用者	231人
テントの貸出	8団体
②ふれあい・いきいきサロン活動を支援	
19サロンに助成	506,809円
③車椅子のまま同乗できる車輛を貸出	
貸出回数65回	174,774円

子どもたちに関すること

①小・中学校の福祉教育を支援	400,000円
行幸小、長倉小、さかえ小、西中	
②幸手市健康福祉まつりの開催(市との共催)	
不用になった子ども用品「とりかえっこ」等を開催	319,978円
③子どもが誕生した世帯へ赤ちゃん用品券を贈呈	
77人	155,000円
④子育て応援まつりへ助成	60,000円

生活にお困りの方に関すること

①非課税世帯への慰問金品の配分	49件	2,156,600円
②心配ごとを抱える方への相談受付	29件	140,000円
③生活にお困りの方の相談等の支援(市から受託)		
相談件数59件	7,256,712円	
④一時的な小口資金の貸付(県社協から受託)		
13件	955,000円	
⑤生活困窮者へ現物給付支援		235,595円

事業資金

162,041,251円

①会費収入	6,144,500円
②寄付金収入	2,913,220円
③補助金収入	42,428,868円
④受託金収入	9,473,264円
⑤貸付事業収入	344,500円
⑥事業収入(手数料・利用料等)	1,603,131円
⑦就労支援事業収入(施設)	3,867,599円
⑧障害福祉サービス等事業収入	79,670,664円
⑨その他の収入	425,468円
⑩前期繰越金	15,170,037円

高齢の方、障害のある方に関すること

①敬老祝品の贈呈(市との共催)	5,903人	2,951,500円
②65歳以上のひとり暮らしの皆さんの		
日帰りバス旅行	93人	945,279円
③調理が困難になられた方にお弁当を配達		
220人	238,670円	
④金婚を迎えるご夫婦へ記念品を贈呈		
51組	233,691円	
⑤70歳以上のひとり暮らしの皆さんと		
ボランティアの食事会	122人	107,169円
⑥物忘れのある方などの暮らしをお手伝い		
支援回数127回	619,967円(県社協から受託)	
⑦広報紙等の必要情報を提供		
音訳朗読CD14人・点訳物7人	52,056円	
⑧高齢者の気持ちに寄り添いお話を聴く活動		
16人	28,114円	
⑨緊急時対応の連絡用カードを配布		

ボランティアに関すること

①講座・講習会を開催しボランティアを育成		730,191円
②ボランティアのきっかけづくりを開催		255,083円
③ボランティア団体活動に助成		262,879円
④災害への備え、ボランティアの育成		101,088円

障害者自立支援施設に関すること

市指定管理施設の経営(就労継続支援B型、生活介護)		
①さくらの里	利用者16人	41,420,256円
②なのはなの里	利用者19人	52,747,465円

事業経費

155,033,538円

①法人運営事業	36,828,794円
②地域福祉事業	14,338,110円
③ボランティアセンター事業	1,715,825円
④福祉サービス利用援助事業	619,967円
⑤生活福祉資金貸付事業	106,409円
⑥生活困窮者自立支援事業	7,256,712円
⑦障害者自立支援施設	94,167,721円

平成28年度 事業計画・予算

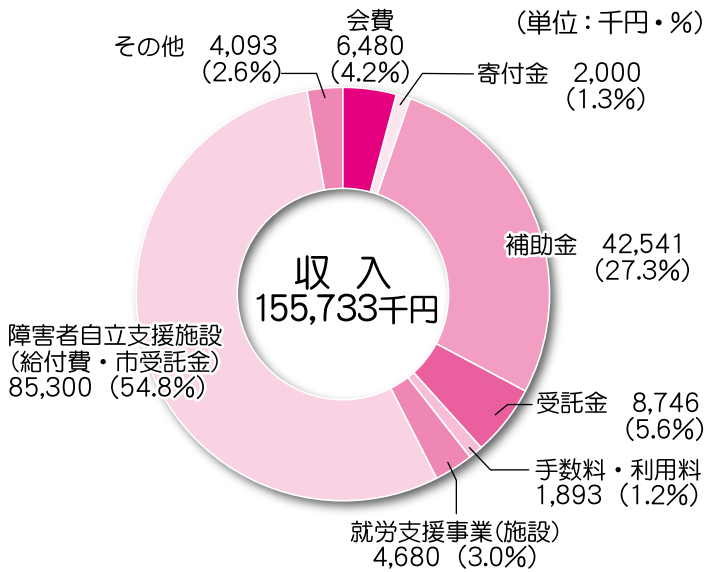
誰もが安心して暮らすことのできる
福祉のまちづくりを目指します。



歳入・歳出予算総額	155,733千円
内訳 法人本部	65,753千円
施設	89,980千円

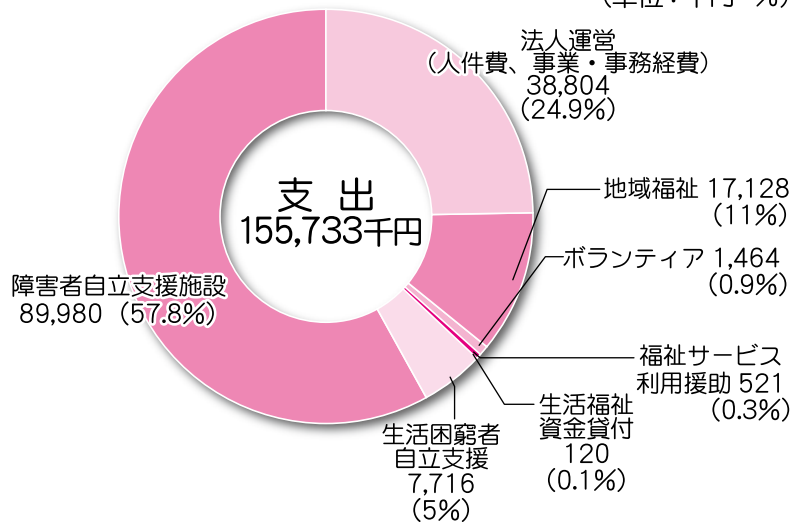
重点目標

- ①地域コミュニティづくりを推進するため「ふれあい・いきいきサロン活動」を応援します。
- ②生活困窮者の自立を支援します。
- ③災害時への備えに力を入れます。
- ④障害者自立支援施設利用者の日常生活、社会生活における自立を支援します。
- ⑤社協の認知度を高めます。



サロン活動を応援

(単位: 千円・%)



ボランティアを育成



災害時への備え
(ボランティア登録制度)



ボランティア活動を応援

視覚障がいのある方に点訳物を発行しています



平成28年度 ボランティア講座の予定



ボランティアを体験してみませんか (募集中)

ボランティアを体験したい方のために、夏休み期間を中心に、24メニューを用意しています。お時間の合う、希望する体験メニューがありましたら、お申し込みください。詳細は、広報さつて7月号に折り込まれています。



やさしい手話講習会 (まもなく開講)

今年度は、夜間に入門編を開催します。まもなく開講です。

と き H28/7/7~12/22 毎週木曜日
19:00~21:00 全22回

ところ 幸手市保健福祉総合センター 会議室



点字講習会 (9月から募集)

点字は六つの点を組み合わせ文字を表現します。点字のすばらしさを学んでみませんか。

と き 11/19~H29/2/4 毎週土曜日
9:30~11:30 全10回

ところ 幸手市保健福祉総合センター 会議室

申込み 9月～。詳細は、広報さつて9月号、社協さつて市10月号に掲載予定。



音訳朗読講習会(初級) (12月から募集)

視覚障害の方に、声の広報紙をお届けするための、音訳朗読の基礎を学びます。

と き H29/1/16~2/13 毎週月曜日
10:00~12:00 全5回

ところ 幸手市保健福祉総合センター 会議室

申込み 12月～。詳細は、広報さつて12月号、社協さつて市12月号に掲載予定。



さくらの里・なのはなの里 だより

さくらの里

一般企業等での就労が困難な方に働く場の提供や知識・能力の向上に必要な訓練を行う、「就労継続支援B型」のサービスを行っています。

【さくらの里
自主製品】

さくらの里・ウェルス幸手内社協にて革工芸品を販売



ID/ICカードケース
各500円

就労継続支援B型



自動車に使用する配線コードの組み立て作業



お菓子の箱の組み立て作業

所外活動



龍宮城スパホテル
三日月へ



行幸湖公衆トイレの
清掃作業



「桜まつり」開催期間
中の清掃作業



権現堂桜堤にお花見へ

なのはなの里

介護を必要とする方へ食事や排せつなどの支援や、創作・生産活動の機会を提供する、「生活介護」のサービスと、就労継続支援B型のサービスを行っています。

【なのはなの里
自主製品】

ウェルス幸手内社協にて販売



さしこふきん
500円

生活介護



理学療法士による
ストレッチ

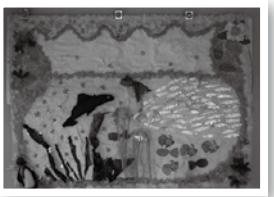


昼食の食事介助

就労継続支援B型



自動車に使用する部品
の組み立て作業



季節ごとの壁面作品を
制作



ボランティアによる
紙芝居

所外活動

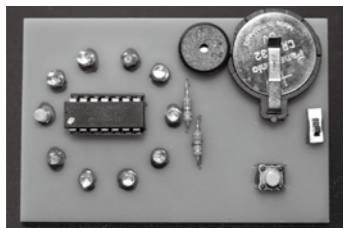


アクアワールド茨城県
大洗水族館へ

「電子工作体験教室」参加者募集

おもしろい電子工作を体験してみませんか。
回路基板に電子ノ機構部品をハンダ付けし、回路を完成させ、電子ルーレットを作ろう。

- ◆と き 8月23日(火) 午前9時~12時
- ◆と ころ ウェルス幸手 2階 第1会議室
- ◆対 象 者 幸手市、白岡市、杉戸町、宮代町に在住の小学4・5・6年生及び中学生
- ◆定 員 15人
※保護者同伴可
- ◆内 容 マイコンで制御しLED点灯・当たりが出た時はフラッシュして音楽を奏でる電子ルーレットを作ります。
- ◆費 用 500円(材料費)
- ◆申 込 み 8月15日(月)までに社協の窓口または電話・FAXにて受付



電子ルーレット

ペットボトルキャップを回収します

回収したペットボトルキャップは世界の子供たちにフクチンとして届きます。

- ◆回収箱の設置場所 幸手市役所・ウェルス幸手
- ◆回収報告 平成27年10月~平成28年6月

回収個数 23,320個
フクチン 約29人分



ご協力ありがとうございます。



【お詫びと訂正】

社協さって市(第83号)7頁「共同募金大口寄付者ご芳名」に掲載したお名前に誤りがありました。

お詫びし、訂正いたします。

- ◆企業等 誤 株式会社高徳
正 株式会社高読



小中学生ボランティア活動作品募集

小中学生の福祉への理解と関心を高めるとともに、作品を通じて地域社会への福祉の啓発を図ります。

- ◆募集作品 標語(応募用紙に黒のサインペンで縦書き)
- ◆募集期間 7月21日(木)~8月31日(水)
- ◆募集対象 市内在住または在学の小学5年生以上と中学生
- ◆応募方法 学校経由または直接社協へ持参するか郵送
- ◆選考方法 本会(選考会)で審査を行い、最優秀賞、優秀賞を選考します。
- ◆入選結果発表及び表彰 11月6日(日)健康福祉まつりの会場にて表彰式を行います。
入選者には、賞状と図書カードを贈呈します。
また、12月1日発行予定の「社協さって市」に掲載します。
- ◆その他 ①作品の応募は、一人1点までとします。
②学校名、学年、氏名(フリガナ)、性別、住所、電話番号を作品の裏面に記入。
※入選作品はボランティア活動の推進、啓発のために広報資料として活用させていただきます。

ベルマークを回収します

回収したベルマークは、市内の小・中学校へ寄付します。

「大きめに切る」ことがコツです

- ①丸いマークも四角に切る
- ②小さなマークは大きく切る
- ③つながったマークはそのまま
- ④切りそこなっても社名がわかれば大丈夫



- ◆回収箱の設置場所 幸手市役所・ウェルス幸手・中央公民館

お問い合わせ

(福)幸手市社会福祉協議会
幸手市大字天神島1030-1 ウェルス幸手内
☎ 0480-43-3277
FAX 0480-40-1460

お知らせ・募集・掲示板

金婚を迎えられるご夫婦へ —結婚50年の記念に—

- 金婚を迎えるご夫婦へ記念品を差し上げます。
- ◆対象者 社協の会員で申請時に結婚(婚姻の届出をした日から)50年以上になる夫婦で、前年までに金婚のお祝いを受けていない方
※再婚の場合は、再婚してから50年以上の夫婦となります。
 - ◆申込み 婚姻年月日のわかる戸籍謄本1通(日付が3か月以内のもの)を持参のうえ、社協窓口へ
 - ◆申請期間 7月1日(金)~平成29年3月31日(金)

助成金授与の報告

ボランティアグループ・幸手おもちゃの病院が、公益財団法人 大和証券福祉財団が公募した、「平成27年度(第22回)ボランティア活動助成金」を授与されました。
今後一層の活躍を期待される団体です。



ボランティア相談

- ボランティアを必要としている方、活動に参加したい方の相談をお受けいたします。
- ◆相談日 月曜日~金曜日(祝日は除く)
 - ◆時 間 午前8時30分~午後5時
 - ◆場 所 ボランティア・市民活動センター
※電話相談もお受けします。(社協内)



心配ごと相談

- 日常生活の中の悩みごと・心配ごとを1日でも早く解決できるよう相談に応じます。
- ◆相談日時 毎月第2・第4木曜日 午後1時~4時(8月の第2週は第1週・9月の第4週は第5週に変更)
 - ◆場 所 幸手市社会福祉協議会相談室
※予約はいりません。電話相談もお受けします。

孤立防止フォーラム ~共に生きる地域社会を目指して~

少子高齢化の進展や地域のつながりの希薄化が深刻な社会問題となる中、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らすことの出来るよう、様々な立場の方がともに支え合う地域づくりに取り組んでいます。
本フォーラムは、高齢者等の孤立について専門家による基調講演と孤立防止に取り組まれている地域・団体の方々からのお話を通じて、参加者全員が今後の地域づくりについて一緒に考えていただくための内容です。
多くの皆様のご参加をお待ちしています。

- ◆と き 平成28年9月11日(日)
午後2時開会
(午後1時30分~受付)

入場無料

- ◆と ころ 幸手市北公民館
- ◆内 容
 - 基調講演 講師 岸 恵美子氏
(東邦大学看護学部教授)
 - 情報交換会
孤立防止について取り組む地域・団体の方々からの課題や悩み、苦勞されていることに関する発表を基に意見交換を行います。

赤ちゃん用品券配付のご案内

- 赤ちゃんが生まれた世帯に、用品券を差し上げます。
- ◆配付対象 市内在住の社協会員世帯で、子供を出産してから満1歳を迎えるまでの世帯
 - ◆申 込 み 母子健康手帳(市町村長の出生届出済証明印があるもの)及び印鑑を持参のうえ、社協窓口へ
 - ◆配付内容 2,000円分の用品券



社協会員加入のお願い

社会福祉協議会とは？

社会福祉協議会（通称：社協）は、社会福祉法に基づきすべての都道府県・市町村ごとに設置され、地域の福祉推進を図ることを目的として、さまざまな活動を行っている非営利の民間組織です。

幸手市社会福祉協議会では、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせる「福祉のまちづくり」を目指して活動しております。

皆様にご協力いただいた「会費」は、車いすのまま乗車できる福祉車両や介護用ベッド等の福祉機器の貸し出し、在宅介護者の日帰りバス旅行、出産をお祝いする赤ちゃん用品券の配付、孤立を防ぐサロン活動の推進、各種ボランティア講習会等、さまざまな事業を実施するための貴重な財源として活用させていただきます。

趣旨をご理解の上、ぜひ会員へのご加入をお願いします。

《会員の種類》

- ◆ 一般会員 年額 500円
- ◆ 協力会員 年額 1,000円
- ◆ 特別会員 年額 5,000円以上



《推進期間》

7月1日(金)～8月31日(水)

《募集方法》

推進期間中のご加入につきましては、地区の区長さんを通してお願いしております。

※社協会員は年間を通じて募集しております。ご連絡いただければ社協職員がお伺いします。

みなさまの会費が、福祉活動の大切な源です



ここ数年、社協会員にご加入いただく世帯や企業等が減少傾向にあります。

今後、多くの方に社協の活動を知っていただき、ご賛同いただけるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

年度別社協会費

